

事業名	重点目標	分野別の目標	2 循環器疾患・糖尿病の予防と早期発見・早期治療の推進
さいたま市食生活改善推進員協議会	I 若い世代から、健康づくりを意識した生活スタイルの獲得		4 1日3食バランスのとれた食生活の推進
事業の目標	II 地域の環境や社会資源を活用した健康づくり		
「私達の健康は私たちの手で」をスローガンに健康づくりの学習をし、食を通して地域において幼児から高齢者まで、幅広い年齢層に対して食育活動を推進する			
事業の対象者			単年度事業・継続事業
食生活改善推進員(ヘルスマイト)及び年齢を問わない市民			継続事業
事業を展開する上で協働した課所、機関、団体			
埼玉県・さいたま市保健所・各区保健センター・日本食生活協会・公民館・小学校			
取組の内容			
<p>1. 10区合同研修会、各支部リーダー研修会、各区会員研修会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・フレイルについての講演会</li> <li>・栄養士による生活習慣病予防講義指導、調理実習</li> <li>・「始めよう我が家の防災対策」講演会</li> </ul> <p>2. 埼玉省委託事業・・・米料理教室</p> <p>3. 日本食生活協会委託事業・・・やさしい介護食(2ヶ所)</p> <p>4. 保健センター事業等への協力・・・親子食育講座「野菜パクパク元気教室」等(11ヶ所)</p> <p>5. 食育推進事業・・・10区すべてで実施(19ヶ所) 内容は、各区の状況に応じて生活習慣病予防教室、親子料理教室、高齢者の食事等の健康づくり教室</p> <p>6. 各地域では、文化祭の協力、健康イベント開催協力、高齢者ふれあい会食、夏休み子供クッキング 小学校チャレンジスクール、親子食育教室、男性料理教室、若手向け料理教室など各種健康教室を実施</p>			
取組の成果			
<p>食べ物は満ち溢れていますが、社会の変化や様々な事情から日々の食生活がおろそかになりがちの人が多く、各種事業に参加したことで食生活の見直しにつながったという感想を頂いた。</p> <p>親子や子供向けの事業に参加した若い人たちが、食べることへの興味、関心を持つことに繋がった。また高齢者においては、低栄養など食に対する意識を高めることができ、幅広い年齢層に食育活動を行うことができた。</p>			

事業名	重点目標	分野別の目標	2 循環器疾患・糖尿病の予防と早期発見・早期治療の推進
(1)生活習慣改善・定着プロジェクト (2)会員事業所向け健康診断等の実施 (3)メンタルヘルス・マネジメント検定試験の実施	I 若い世代から、健康づくりを意識した生活スタイルの獲得		4 1日3食バランスのとれた食生活の推進
事業の目標	II 地域の環境や社会資源を活用した健康づくり		5 積極的な身体活動と運動習慣の形成
(1)①減塩・適塩の重要性を周知する、②最適な踵高に自動調整できる義足を実現する (2)会員事業所従業員等の健康増進に寄与する (3)働く人たちの心の不調の未然防止と活力ある職場づくりへの貢献を目指す			
事業の対象者	単年度事業・継続事業		
市民、会員事業所および従業員	継続事業		
事業を展開する上で協働した課所、機関、団体			
(1)①さいたま市保健福祉局、(一社)適塩・血圧対策推進協会、①および②人間総合科学大学、会員事業所 (2)浦和医師会、大宮シティクリニック、レインボークリニック、川口総合病院 (3)大阪商工会議所、日本商工会議所			
取組の内容			
<p><b>(1)生活習慣改善・定着プロジェクト</b></p> <p>①「ナト・カリ調味料」を使用した共同商品開発</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・会員事業所5店舗が、人間総合科学大学と実施した</li> <li>・各事業所でナト・カリ調味料を使用した商品等を期間限定で販売した</li> </ul> <p>②義肢足部の開発 ※写真右上</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・会員事業所と人間総合科学大学をチームした製品開発事業である</li> <li>・厚生労働省などの補助金を獲得しながら開発中である</li> </ul> <p>③その他 ※写真右下</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「1日8,000歩、塩分摂取8g」を普及啓発する筆記具を制作、配布している</li> </ul> <p><b>(2)会員事業所向け健康診断等の実施</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・経営者、従業員等向けに健康診断事業を実施している</li> <li>・一般定期健康診断、生活習慣病検診、人間ドック、PET検診が当会議所指定機関で受診できる</li> </ul> <p><b>(3)メンタルヘルス・マネジメント検定試験の実施</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本試験は職場内での役割に応じて必要なメンタルヘルスケアに関する知識や対処方法を習得していただくものである。当会議所では試験のPR、実施を通じ、メンタルヘルスの重要性を発信している</li> <li>・人事労務管理スタッフ経営幹部向け、管理職向け、一般社員向けの3種に分かれる</li> <li>・毎年度、3月と11月に試験を実施(人事労務管理スタッフ経営幹部向けは11月のみ)</li> </ul>			
取組の成果			
<p><b>(1)生活習慣改善・定着プロジェクト</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・開発した商品がメディアで取り上げられたことで減塩・適塩の普及啓発につながった(埼玉新聞※写真右、毎日新聞、ショッパー他)</li> <li>・本事業の実施により会員事業所に新たな来店動機を創出できた</li> <li>・店舗によっては期間限定終了後もナト・カリ調味料を商品に活用いただいている</li> </ul> <p><b>(2)会員向け健康診断等の実施(数値は30年度事業のもの)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・健康診断は282事業所、1,770名が、PET検診は22事業所、35名がそれぞれ受診した。これらを通じ会員事業所の「がんの予防」「健康増進」に貢献できた</li> </ul> <p><b>(3)メンタルヘルス・マネジメント検定試験の実施</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和元年11月実施試験は全体申込者数が1,660名と前年比120%以上の増加であった</li> </ul>			



事業名	重点目標	分野別の目標	2 循環器疾患・糖尿病の予防と早期発見・早期治療の推進
<b>糖尿病重症化予防プログラム(埼玉県方式)の実施</b>	I 若い世代から、健康づくりを意識した生活スタイルの獲得		
事業の目標			
生活習慣病(糖尿病)の重症化予防(人工透析移行者の減少)			
事業の対象者			単年度事業・継続事業
協会けんぽ加入者のうち、健診結果およびレセプトデータを基に抽出した糖尿病未治療者・ハイリスク者			継続事業
事業を展開する上で協働した課所、機関、団体			
埼玉県、埼玉県医師会、郡市医師会			
取組の内容			
<p>■未治療者への受診勧奨</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・健診結果から、糖尿病リスクが高く医療機関を受診していない者に対して、文書による受診勧奨を実施。</li> <li>・糖尿病リスクがより重症域にある者については、2次勧奨(文書及び電話)を実施。なお、2次勧奨文書には、GIS(地理情報システム)を活用し、対象者の近隣受診可能医療機関を掲載したチラシを同封。</li> </ul> <p>■糖尿病治療中断者への受診勧奨</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・レセプトデータから、過去1年以内に糖尿病の治療を中断したと思われる者を抽出し、文書による受診勧奨を実施。(令和元年7月)</li> </ul> <p>■ハイリスク者への糖尿病重症化予防プログラム参加勧奨</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・健診結果及びレセプトデータから糖尿病Ⅱ～Ⅳ期に属しかかりつけ医からの同意を得られた者を対象に、重症化予防プログラム(6か月間の保健指導)を実施。</li> <li>・プログラム実施にあたり、埼玉県医師会および郡市医師会に対して事業説明を行う等、協力依頼に努めた。(埼玉県全体として取り組む事業として理解を共有)</li> </ul>			
取組の成果			
<p>■未治療者・治療中断者の受診率向上</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・文書健診の結果、受診に結びついたのは10.6%(令和元年9月現在)</li> <li>・今年度は電話による勧奨も実施しているが、当協会では加入者個人の電話番号を保有していないことから、加入事業所の協力を得ながら進める必要がある。</li> </ul> <p>■糖尿病重症化予防プログラムへの参加者数の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・参加者は、今年度52名(令和元年9月現在)</li> <li>・今年度は100名の参加を目標としている。達成のためには、かかりつけ医とのさらなる連携強化及び、対象者の1割は事業主本人であることから事業主の理解を深める必要がある。</li> </ul> <p>■今後について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本事業の推進には事業主の理解や協力が大きく影響することから、健康経営の推進との一体的な取組みを検討している。</li> </ul>			

事業名	重点目標	1 がんの予防と早期発見の推進
(Ⅰ)第8回薬物乱用防止キャンペーン (Ⅱ)第9回市民公開講座 (Ⅲ)第7回政令市薬剤師会統一薬物乱用防止キャンペーン (Ⅳ)各区区民まつりブース参加	Ⅰ 若い世代から、健康づくりを意識した生活スタイルの獲得	2 循環器疾患・糖尿病の予防と早期発見・早期治療の推進 8 節度ある飲酒と未成年者の飲酒防止
事業の目標	Ⅱ 地域の環境や社会資源を活用した健康づくり	分野別の目標
健康に関するさまざまな情報を整理して、正しい知識を持って頂くこと		
事業の対象者	単年度事業・継続事業	
一般市民、応募市民	継続事業	
事業を展開する上で協働した課所、機関、団体		
さいたま市保健福祉局、埼玉県警、JR、浦和歯科医師会		
取組の内容		
<p>(Ⅰ)薬物乱用防止キャンペーン</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日時 令和元年5月26日</li> <li>・場所 浦和駅東口駅前市民広場</li> <li>・内容 薬事相談、アルコールパッチテスト、各種健康測定、キッズ調剤体験、違法薬物見本展示、ポスター掲示、薬物乱用防止啓発DVD放映、啓発うちわ他配付</li> </ul> <p>(Ⅱ)市民公開講座</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日時 令和元年7月14日</li> <li>・場所 ロイヤルパインズホテル</li> <li>・内容 「高齢社会を幸齢社会へ」ライオン(株)元研究員 石川 正夫 先生 「歯周病について」青木歯科 青木 護 院長</li> </ul> <p>(Ⅲ)全国政令市薬剤師会同日開催 薬物乱用防止キャンペーン</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日時 令和元年7月20日</li> <li>・場所 さいたま新都心東西通路</li> <li>・内容 市薬剤師会員27名、薬学性15名、計42名参加により啓蒙チラシ・パッケージうちわ1,500枚配布</li> </ul> <p>(Ⅳ)各区区民まつりブース参加 ※岩槻区・桜区は台風のため中止</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日時 令和元年10月5日 南区より</li> <li>・内容 健康相談、血圧測定、アルコールパッチテスト、健康測定、キッズ調剤体験(屋内開催)</li> </ul>		
取組の成果		
<p>(Ⅰ)(Ⅲ)大勢の市民の方に薬物乱用の恐さを知っていただく事で正しい知識を持つきっかけになっていると思います。</p> <p>(Ⅱ)それぞれの分野で活躍されている方の話で新しい発見ができたと思います。口腔の健康を保つことは自分の体全体の健康につながると思います。</p>		

事業名	重点目標	分野別の目標	5 積極的な身体活動と運動習慣の形成
レクリエーションを通じた健康・体づくりの普及	I 若い世代から、健康づくりを意識した生活スタイルの獲得		6 睡眠と休養の確保、ストレスの解消
事業の目標	II 地域の環境や社会資源を活用した健康づくり		
健康的な生活が送れるよう仲間と共にクラブ活動を行う			
事業の対象者	単年度事業・継続事業		
一般市民、加盟団体、会員、家族	継続事業		
事業を展開する上で協働した課所、機関、団体			
各地域の公民館、小学校等のチャレンジスクール、各自治会の親睦事業			
取組の内容			
<p>○誰でもできるドッジボール</p> <p>(1)各自説明・打ち合わせ会の開催</p> <p>(2)用具の確保(ボールの大きさや硬さをチェック)</p> <p>(3)会場・人集めなど役割分担を行う</p> <p>(4)ドッジボール大会の開催</p>			
取組の成果			
<p>1 愛好者が増加している</p> <p>2 会場が確保しやすくなった</p> <p>3 空地など外遊びもできる</p>			

事業名	重点目標	2 循環器疾患・糖尿病の予防と早期発見・早期治療の推進
在宅保健師等による支援事業	I 若い世代から、健康づくりを意識した生活スタイルの獲得	3 生涯を通じた歯と口腔の健康の維持・向上 4 1日3食バランスのとれた食生活の推進
事業の目標		分野別の目標
・特定保健指導の利用率向上・食生活の改善や運動の習慣化による生活習慣病予防		
事業の対象者	単年度事業・継続事業	
さいたま市民	単年度事業	
事業を展開する上で協働した課所、機関、団体		
埼玉県在宅保健活動者の会「青空会」		
取組の内容		
<p>埼玉県在宅保健活動者の会「青空会」の会員(保健師)を派遣し、さいたま市が行う保健事業の円滑な実施を支援した。具体的な支援内容は、以下のとおりである。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 特定健診・特定保健指導に関する事業</li> <li>2 健康教室等での助言及び指導に関する事業</li> <li>3 健康まつり等での健康啓発に関する事業</li> </ol>		
取組の成果		
<p>・経験豊富な会員が電話による特定保健指導の利用勧奨を行うことにより、対象者の意識の向上へと繋がった。</p> <p>・マンパワーの提供により、スムーズな健康教室等の運営ができた。</p>		

事業名	重点目標	分野別の目標
JAの総合事業機能を活かした健康づくり	I 若い世代から、健康づくりを意識した生活スタイルの獲得	
事業の目標	II 地域の環境や社会資源を活用した健康づくり	
健康づくりに係るイベントを実施し 地元住民・役職員等の健康の保持増進を図る		
事業の対象者	単年度事業・継続事業	
組合員、女性部員、共済友の会会員、年金友の会会員、地域住民、JAさいたま役職員	継続事業	
事業を展開する上で協働した課所、機関、団体		
埼玉県農協健康保険組合、JA埼玉県中央会、新久喜総合病院、熊谷総合病院 等		
取組の内容	少年野球大会	対象者
定期健康診断 被扶養者特定健診 産業医による個別健康教育 インフルエンザ予防接種 農業従事者検診 生活習慣病検診 女性部歩け歩け運動 JAさいたま旗争奪少年野球大会 年金友の会グラウンドゴルフ大会 年金友の会ゲートボール大会 女性部グラウンドゴルフ大会 ミニデイサービス 女性のための健康講座 人間ドック受診費用の助成 親子サッカー教室 体育の日健康イベント	 	役職員・パート 40歳以上の被扶養者 定期健診によりハイリスク者と診断された役職員 希望者(役職員) 正組合員・女性部員 共済友の会会員 女性部 さいたま市スポーツ少年団小学生軟式野球部 年金友の会会員 年金友の会会員 女性部 組合員等 女性部 40歳以上の健保加入者と、35歳・38歳の被保険者 JAさいたま管内在住の方(年中～小2) JAさいたま管内在住の少年少女(高校生まで)
取組の成果		
・体育の日にちなんだ健康イベントを初開催し、地元的女子プロ野球チーム(埼玉アストライア)の試合観戦や筋力・柔軟性等の測定を行い、スポーツの楽しさにふれ合いました。 ・地域住民とのイベント(歩け歩け運動、ミニデイサービス、野球大会、サッカー教室等)を開催し、健康の保持増進を図ると共に、地域の活性化に貢献しました。 ・インフルエンザ予防接種を組合の支店で実施することにより、受診率の向上に繋がりました。 ・健康診断結果を基に役職員に対し産業医面談を行い、健診結果の説明を行い自身の健康状態を認識することにより、早期の疾病対策を図ることが出来ました。		

事業名	重点目標	分野別の目標	2 循環器疾患・糖尿病の予防と早期発見・早期治療の推進
・母子の健康と育児に関する事業(子育て支援事業) ・高齢社会に対する声掛け・見守り事業 ・さいたま市への保健事業協力	I 若い世代から、健康づくりを意識した生活スタイルの獲得		4 1日3食バランスのとれた食生活の推進
事業の目標	II 地域の環境や社会資源を活用した健康づくり		5 積極的な身体活動と運動習慣の形成
スローガン 1. 愛の一声、健康づくりを広めましょう 2. 健やかな子を育て、明るい家庭づくりを広めましょう 3. 住みよいふるさと、長寿社会づくりを広めましょう			7 受動喫煙の防止と禁煙
事業の対象者	単年度事業・継続事業		
各区の母子・高齢者・地域住民	継続事業		
事業を展開する上で協働した課所、機関、団体			
保健所・各区保健センター・健康づくり事情団・社会福祉協議会・自治協力会			
取組の内容			
<p>地域の母子保健と高齢者福祉の向上、地域住民の健康推進活動を目的に、4区5地区で活動している。</p> <p>全体研修</p> <p>1. 講演「認知症の最近の状況について」と「寸劇:ある日のおばあちゃん」上演 講師 地域包括支援センター ハートランド浦和 岩男久仁子氏</p> <p>2. 実技講習「おしゃれハンガー」作り 講師 さいたま市保健愛育会岩槻地区班員</p> <p>地区自主事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子育て支援事業 三世代交流 訪問活動 赤ちゃんの健全な発育のための検診の推奨と親子の孤立防止等の教室の開催</li> <li>・高齢者やひとり暮らしのかたへの支援 声掛け ふれあい会食 介護予防体操 健康体操 おしゃべりサロン 歌ごえ喫茶</li> <li>・結核予防パンフレットの配布</li> <li>・禁煙の推奨 周辺での喫煙に対し、身体への悪影響などを説明して、禁煙協力を呼び掛ける。</li> </ul> <p>行政協力・協働事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各区の保健事業への協力 育児相談 ふたごの集い 親子教室 育児学級 生活習慣病予防教室</li> </ul>			
取組の成果			
<p>子育て支援について、親子支援活動や三世代交流事業を行うことで、孤立しがちな子育ての中で、母親や父親が悩みを解決できたり、地域との繋がりのきっかけになったと思われる。</p> <p>健康づくりについて、各地区の課題を少しでも解消しているよう、研修で得た知識を活用して班員たちが自主的に取り組む活動の中で、参加者の健康意識が高まり、明るい家庭づくりに貢献出来たと思う。</p> <p>参加者からの感謝の言葉が次の活動の原動力となるとともに、班員自身の健康増進にも繋がっている。</p>			

事業名	重点目標	分野別の目標	7 受動喫煙の防止と禁煙
受動喫煙対策の推進	Ⅱ 地域の環境や社会資源を活用した健康づくり		
事業の目標			
区役所における受動喫煙対策の推進			
事業の対象者			単年度事業・継続事業
市民			継続事業
事業を展開する上で協働した課所、機関、団体			
さいたま市保健福祉局、大宮区役所			
取組の内容			
<p>大宮区自治会連合会では、大宮区役所が庁舎移転時より敷地内全面禁煙となったことを契機に、受動喫煙対策を推進するため、下記の取組を行いました。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 大宮区自治会連合会主催の大宮区内の自治会長が参加するリーダー視察研修会のバス移動の際に、大宮区自治会連合会長から改正健康増進法の説明を実施。</li> <li>2. 令和元年9月13日に実施した大宮区自治会連合会理事会にて、健康増進課の職員より改正健康増進法の説明を受け、大宮区自治会連合会として、大宮区役所敷地内の受動喫煙対策に協力していくことを確認。</li> <li>3. 大宮区内の自治会長や大宮区の幹部職員が出席する11月8日開催の「大宮区勉強会」において、大宮区自治会連合会として、大宮区役所敷地内の受動喫煙対策に協力していくことを説明。</li> <li>4. 12月発行の「大宮区自治連だより」に、大宮区自治会連合会として、大宮区役所敷地内禁煙を推進していく旨を掲載。</li> </ol>			
取組の成果			
<p>上記取組により、地域のリーダー等への受動喫煙対策への理解が深まりました。また、大宮区役所においては、敷地内禁煙の案内表示が増加し、利用者への周知が促進されました。</p>			

令和元年度 ヘルスプラン21(第2次)に関する事業の取組事例(さいたま市4医師会連絡協議会)

事業名	重点目標	分野別の目標	1 がんの予防と早期発見の推進
2019年度さいたま市成人保健事業	I 若い世代から、健康づくりを意識した生活スタイルの獲得		2 循環器疾患・糖尿病の予防と早期発見・早期治療の推進
事業の目標	II 地域の環境や社会資源を活用した健康づくり		
各種がん検診・特定健診を通して、疾病の早期発見・治療に努め、メタボリックシンドローム該当者に特定保健指導を実施し、疾病の重症化を減らす。			
事業の対象者		単年度事業・継続事業	
さいたま市民(各検診・健診ごとに対象者の年齢・性別の違いあり。)		継続事業	
事業を展開する上で協働した課所、機関、団体			
さいたま市4医師会、さいたま市国民健康保険課、年金医療課、さいたま市保健所地域保健支援課			
取組の内容			
<p>1. 女性のヘルスチェック(2020年3月31日時点で18歳～39歳の女性)</p> <p>2. 前立腺がん検診(2020年3月31日時点で50歳～80歳の男性。前年度未受診の方)</p> <p>3. 肝炎ウイルス検診(2020年3月31日時点で40歳以上で、前年度以前に検診を受けたことのない方)</p> <p>4. 骨粗しょう症健診(2020年3月31日時点で40歳、45歳及び50歳～80歳の女性で、50歳以上は前年度未受診の方)</p> <p>5. 胃がん検診(2020年3月31日時点で40歳以上の方)</p> <p>6. 大腸がん検診(2020年3月31日時点で40歳以上の方)</p> <p>7. 肺がん・結核検診(2020年3月31日時点で40歳以上の方)</p> <p>8. 乳がん検診(2020年3月31日時点で40歳以上の女性で前年度未受診の方)</p> <p>9. 子宮がん検診(2020年3月31日時点で20歳以上の女性、40歳以上は前年度未受診の方、子宮体がん検診は40歳以上の方)</p> <p>10. 特定健診</p> <p>1)さいたま市国保特定健診(さいたま市国民健康保険に加入している本人、家族で2020年3月末現在で40歳～74歳の方)</p> <p>2)後期高齢者健診(さいたま市在住で75歳以上の者および心身障害者で65～74歳で後期高齢者医療制度に加入している方)</p> <p>3)さいたま市国保健診(さいたま市国民健康保険に加入している本人、家族で2020年3月末現在で35歳～39歳の男性)</p> <p>11. 特定保健指導(動機付け支援) メタボリックシンドローム該当者 健診結果説明時に実施。</p>			
取組の成果			
<p>・上記2、5、6、7では早期発見により、早期治療につながり、延命に貢献した。11では、保健指導を実施することにより、対象者の体重、BMIに改善を認め、服薬開始時期の遅延に繋がった。</p> <p>・検診・健診の未受診者への受診勧奨などをすすめた結果、受診率の向上の傾向がある。</p>			

令和元年度 ヘルスプラン21(第2次)に関する事業の取組事例(さいたま市歯科医師会)

事業名	重点目標	分野別の目標	1 がんの予防と早期発見の推進
①市民フォーラム ②口腔がん検診 ③市民公開講座	I 若い世代から、健康づくりを意識した生活スタイルの獲得		3 生涯を通じた歯と口腔の健康の維持・向上
事業の目標	II 地域の環境や社会資源を活用した健康づくり		
①③さいたま市民が口腔の健康について学ぶことができる。			
②市民に検診を受け、早期発見を図ることで早期に治療をうながす。			
事業の対象者	単年度事業・継続事業		
さいたま市民	継続事業		
事業を展開する上で協働した課所、機関、団体			
与野歯科医師会、東京歯科大学口腔外科、大宮歯科医師会、明海大学歯学部口腔外科			
取組の内容			
<p>1:市民フォーラム(与野歯科医師会) 令和元年7月7日(日) 「これって、、、がんなの？」—口腔がん—</p> <p>2:口腔がん検診(大宮歯科医師会)</p> <p>3:市民公開講座(大宮歯科医師会)</p>			
取組の成果			
毎年継続している事業であり、今後も市民に口腔の健康について啓発を行っていくことが重要だと考えております。			